



高知鷹城ライオンズクラブ

Kochi Yoojyo Lions Club ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区 7R-1Z



ライオンズクラブ国際協会 アルバート・F・ブランデル会長スローガン

「われわれは奉仕する We Serve」「奉仕で奇跡を」

336-A 地区 山地章靖 ガバナーズスローガン

「叡智と勇氣・誇りをもってウィサーブ」

高知鷹城ライオンズクラブ松村幸生会長スローガン

「半世紀に向けて、心一つにウィサーブ」

3・4・5
2009

We Serve

2009年3・4・5月合併号

第55回地区年次大会

出席報告

4/12(日)三翠園前を6時半に出発するバスに乗り込みL海老塚と行ってきました。

坂出グランドホテルにて、8時より指名選挙会が行われ、9時からの第二分科会では、各委員長挨拶後活動事例報告等があり、その後、10時30分より代議員会が開催されました。

大会式典は、場所を坂出市立体育館に移して開催されましたが、354-D地区韓国の来賓の方が出席され、坂出高校吹奏楽部の演奏にて大韓民国、日本国の国歌、ライオンズヒムを総勢2,200名余りの出席者一同が斉唱しましたが、これにはびっくり!身の引き締まる瞬間でした。

次期地区ガバナーは徳島城山ライオンズクラブ所属の



L 池 一予

武久一郎氏です。当日は、4時半起床の5時半自宅出発でただただ眠く、お弁当やさぬきうどんをご馳走になったうえ、一年のライオンズクラブ活動の総決算の年次大会出席と満腹感も最高潮に達し、1分1秒でも早く自宅に戻り睡眠補給を願う私は、帰りのバスより1時間ほど早く会場を出発したL矢野の車にL西森と同乗せていただきましたが坂出インター入口がなかなかわからなくて30分位坂出市内をドライブ・・・行ったり、来たり。車中3人で、バスとめっそう変わらんかったネエー!!”と笑う笑う帰ってきました。

これも思い出に残る年次大会となりました。

L矢野ありがとうございました。



第55回地区年次大会 記念ゴルフ大会 坂出カントリー倶楽部



第55回地区年次大会

健康への道しるべ
エンジョイ正蓮寺
高知ゴルフ倶楽部

高知市重倉945
TEL(088)845-1163 FAX(088)845-4773


DAIMARU
高知・大丸
電話(088)822-5111

排水処理施設・管工事の設計施工維持管理
NIHON KAKOH CO., LTD
日本化工株式会社

代表取締役 管 真一

本社/〒780-8040 高知市神田703
TEL(088)833-9000 FAX(088)831-4001

■整形外科 ■リハビリテーション科
■リウマチ科 ■麻酔科(竹崎康雄)

医療法人 瑞 洋 会

田中 整形外科病院

院長 田中 稔正

高知市上町3丁目2の6(上町2丁目電停北入ル30m)
電話 088(822)7660(代表)

佐々木税理士事務所

税理士
佐々木 敏雄
Toshio Sasaki

事務所 〒781-0245 高知市長浜時給台1丁目26-2
TEL(088)805-2266 FAX(088)805-2267
E-mail sasaki-tax-office@fork.ocn.ne.jp


SEKISUI HOUSE

積水ハウス株式会社 高知支店
〒780-0072 高知市杉井流21番10号
TEL(088)882-7882

建設大臣免許(11)第540号 国土交通大臣許可(特-12)第5295号
(株)不動産協会会員 (社)首都圏不動産公正取引協議会加盟

高知鷹城ライオンズクラブ杯 龍馬大会

後援 高知鷹城ライオンズクラブ



ガンバレ! ちびっこサッカー

幹事 L 田中 智洋



「鷹城ライオンズクラブ杯・龍馬大会」が3月28日（土）・29日（日）長浜公園球技場にて開催されました。

この大会の趣旨が「大会を通じて、青少年の健全な育成を目的とし、親子のふれあいによる地域に根差した交流を育む事。」となっていますので、鷹城ライオンズクラブの活動方針に順じている事もあり、この大会を後援する事としました。

大会には、小学4年生（新5年生）以下で構成された24チーム総勢380名余りが参加し、随所に好ゲームが見られる2日間となりました。



大会結果も高知新聞(4月8日付)に掲載

④春野OVC組 ①昭和U10
 6②屋島3③川之江3④旭J
 FC0V D組 ①大津6②三
 津浜6③昭和U9④南国
 GKOV E組 ①北陵4②舟
 入4③須崎3④昭和KFCO
 ※同勝ち点は得失点差。
 3、4位トナメント1回
 戦 旭JFC11 昭和KF
 C①PK210、昭和U9
 E10 O春野V2回戦 旭J
 FC11 O野市、佐川62
 南国GK、川之江1410高
 岡、須崎31 昭和U9EV
 準決勝 旭JFC411 佐
 川、須崎210川之江沙決勝
 須崎10旭JFC
 1、2位トナメント1回
 戦 舟入211屋島、大津5
 10 昭和US2回戦 高
 知南211舟入、十津、三三
 513三津浜、昭和U1031
 1伊野R、北陵211大津V
 準決勝 高知南610十津・三
 三里、昭和U10211北陵V
 決勝 昭和U10210高知南



サッカ
 ◆第26回高知鷹城・C杯
 龍馬大会(3月28、29日・長
 浜公園球技場)
 予選リーグA組 ①高知南
 勝ち点②伊野R③野市③
 ④高岡OV B組 ①十津・三
 里②昭和US④佐川1
 昭和U10イレブン
 (長浜公園)

高知鷹城ライオンズクラブ 50周年記念事業



50周年実行委員長
L 弘内喜代志

本年 10 月 11 日に高知鷹城ライオンズクラブ 50 周年式典を迎えます。

ライオンズクラブにとりまして記念すべき最大のイベント 50 周年を感動ある事業とすべく昨年の 4 月より計画をたてて参りました。

丁度 50 周年の節目ということでもあり従来とは違う、将来を見据えた今後の 50 年のライオンズクラブ活動の一つの方向性を見つけ出したいという意気込みで本年 3 月 15 日に「高知県を良くする為にライオンズクラブとして何をしたらいいか?」という問いを高知新聞の紙面に掲載して広く高知県民の皆さんに問いかけました。

その結果 50 件ものアイデアを県下から幅広くお寄せいただくことができました。

これからがいよいよ高知鷹城ライオンズクラブの力が問われます。

いただいたアイデアをどのように選考し、実現していくかの過程できっとライオンズクラブの原点を見つめ直し、高知鷹城ライオンズクラブの更なる発展の起爆材になることでしょう。

そうだ、みんなに聞いてみよう。

高知鷹城ライオンズクラブ50周年事業
高知を明るく元気にしよう計画、始動。

「高知が明るく元気になりますように」
あなたのアイデアや夢をお聞かせください!

「高知鷹城ライオンズクラブ」は1959年に結成され、今年10月で50周年を迎えます。クラブはこれまでに2000名以上の会員を擁し、高知県を元気にする活動に取り組んでいます。今年50周年を記念して、高知県民の皆さんからアイデアや夢をお聞かせいただき、高知を明るく元気にしよう計画を始動します。高知を明るく元気にしよう計画は、高知県民の皆さんからアイデアや夢をお聞かせいただき、高知を明るく元気にしよう計画を始動します。

例えば

- 私の住む町には日本一のものがあります。けれど、あまり知られていないので広くみんなに知らせて、町を元気にしたい。
- よこごい祭りにアンパンマンと一緒に参加して輝きたい。
- 万年補欠の私にもスポットライトをあててほしい。
- 坂本龍馬が泳いだ龍川をきれいにして龍川河畔で記念イベントをおこなう。「龍馬伝」放送の時期に合わせて、全国に高知県の自然をアピールする。
- テレビに出て「言いたいこと」を言わせてほしい。

みなさん

今後いくつもの壁が立ちただかっても高知鷹城ライオンズクラブの伝統である「物事を深刻に考えないで楽しく笑って事にあたる」という精神でこの壁を乗り越えていきましょう。

よろしくお祈りします。

3/28 朝のローカル情報番組「じゃらん² モーニング」にも出演してPR



山菜例会報告



L 細川拓史



平成21年4月18日（土曜日）、待ちに待った年1回の山菜例会が行われました。

当日は、晴天。気持ちも自然に盛り上がり、未だ見ぬぜんまい、ワラビ等春の山菜が豊富な高知市鏡（旧鏡村）に想像を膨らませながら向かいました。尚、川村貞夫氏（高知市議員、旧鏡村村長）によるガイドを聞きながらの道中は、「平家の滝」を初めとする旧鏡村の素晴らしい歴史文化を知る有意義なひと時でした（滝の場面では私の不始末により子供の後頭部が岩に当たるアクシデントもありましたが・・・）。

山菜狩りでは、眼で舌で山菜「春」を存分に味わいました。加えて会員の御家族含め、普段でない家族話等して会員の相互理解も深まりました。なんとも贅沢な例会です。





2/5 喜寿お祝



4/4 高知城清掃



4/5 国道一斉清掃



4/8 市内 7R-1Z 合同献血

高知鷹城ライオンズクラブ

平成 21 年 5 月 21 日発行



We Serve

事務局

高知市鷹匠町 1-3-35 三翠園内

TEL 088-875-7122

FAX 088-873-9344

E-MAIL yojo@shirt.ocn.ne.jp

URL <http://yojo.kochi-lionsclub.org/>

発行者

会長 松村幸生

幹事 田中智洋

会報委員長 佐々木敏雄

会報委員 南 宏道、川村公雄

編集責任者 佐々木敏雄